



自然と人間社会が共生する只見町

議会だより

No.168

令和4年7月29日発行

2022 JULY



僕達も夢の舞台へ

(表紙の説明は9ページへ)

建物提案型公営住宅事業	2
新しい委員会構成	6
9名が町政を問う！一般質問	11~20

只見町議会中継は、只見町議会
ホームページからも視聴できます。
議会中継へ→



建設動き出す!

6月
会議

(千円未満切り捨て)

建物提案型公営住宅事業

2億1400万円

民間事業者に提案を公募して、設計から建設まで行い完成されたものを町が買い取る仕組み。従来の町発注方法より価格を抑え迅速な設計、建設する事が出来る。

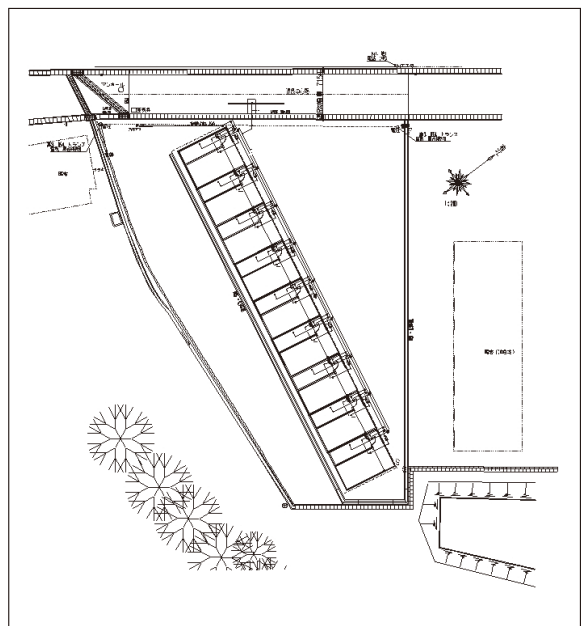
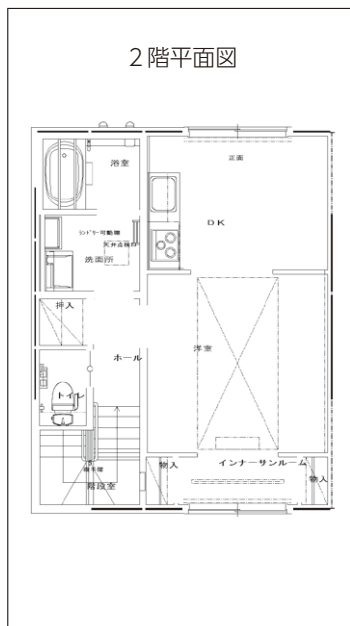
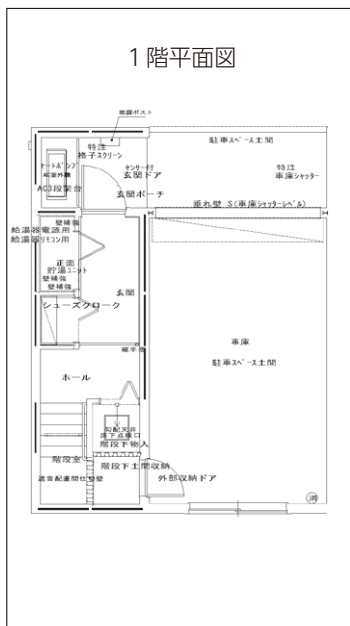
6月14日から17日までの四日間6月会議が開催され条例改正、一般会計補正予算、特別会計補正予算、農業委員会委員の同意などの審議が行われました。

建設場所：只見町大字只見字沖1477-4

工事期間：令和5年3月には入居可能
(外構工事については7月末完了)

構造：1階は車庫等、2階を住居1・DKタイプ
9戸・ゆとりある延べ床面積72,58㎡

入居条件：所得制限は無く、単身世帯むけ住宅



ゆとりある住みやすい居住空間

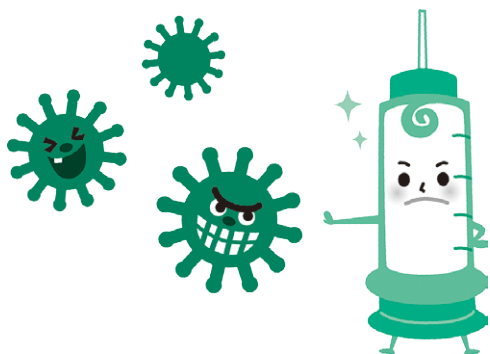
若者定住へ向けて 新しい方式の

公営住宅

新型コロナウイルス ワクチン接種

397万円

60歳以上の4回目のワクチン接種事業



早く収束して欲しいね！

上町集会施設修繕工事費

850万円

施設老朽化により外壁や床の修繕工事

ふるさと案内人協会 運営委託料

50万円

モンベルとの協定も踏まえ、特に自然ガイドの育成が重要になる。

克雪対策事業補助金

981万円

当初予算1000万円。
合計101件の申請を全て対象とした。



令和4年度国民健康保険税税額据え置き！

国民健康保険事業特別会計補正予算「賛成10 反対1(山岸)」
反対意見=基金を繰り入れて税額を下げるべき。

条例改正

「ただみ・モノとくらしのミュージアム」は、会津只見考古館と一体的な管理運営により、博物館として7月22日にオープンします。

ただみ・モノとくらしのミュージアム条例の一部を改正する条例

内容Ⅱ特別職にあたる館長の報酬を月額1万円とする。

質疑

問 本施設は博物館と言う事で入館料を無料とするようだが、町内の他の施設との違いは何か。

答 登録博物館は法律上、社会教育機関であることから、他の施設との違いがある為に無料扱いとしている。



奥会津初の登録博物館へ

問

登録博物館のメ리트は

答 運営補助金などは無いが、登録博物館になることで、博物館全体の質的向上が図られる。

問

日額の根拠はなにか。勤務体系は。

答

現在の委託契約の金額が月額1万円。勤務は月に2泊3日で2・3回で依頼している。

新 只見町農業委員会委員を任命同意

農業委員会等に関する法律により議会にて農業委員任命の同意
任期令和4年6月より3年間

新しい農業委員の方々

只見町大字只見 字原676-1	小沼 一弘 氏	只見町大字亀岡 字山崎574-1	齋藤 聡 氏
只見町大字蒲生 字上蒲生1456-3	三瓶新一郎 氏	只見町大字大倉 字中地1786-1	飯塚 春夫 氏
只見町大字叶津 字入叶津28	佐藤 泉太 氏	只見町大字坂田 字仮安平758	目黒 美樹 氏
只見町大字小川 字下村69	渡部周一郎 氏	只見町大字塩ノ岐 字下八乙女446	星 和榮 氏
只見町大字黒谷 字東1937	吉津 榮一 氏	只見町大字梁取 字沖1141-1	山内 征久 氏
只見町大字福井 字後田3	渡部 理一 氏		

5月25日開催

駅前賑わいづくり動き出す

(千円未満切り捨て)

5月
会議

駅前賑わい創出事業 建築工事

8250万円

J R只見線再開通に併せユニットハウス建設事業



観光拠点となるか

子育て世帯 生活支援特別給付金

180万円

36名に1人5万円給付

集会施設新築工事

5467万円

下福井集会施設
(令和4年11月30日完成予定)



集落の憩い場に

財産の取得

823万円

スクールバス1台更新



新しく安全快適に

雪害による工事 (損害保険に よる対応)

- ・明和小学校 **298万円**
- ・沖下住宅 **380万円**
- ・町下管理棟 **117万円**

新しい委員会構成

●● よろしくお願ひします ●●

4月
会議

4月20日開催

議長 大塚純一郎

副議長 佐藤孝義

総務厚生常任委員会

委員長	山岸 国夫
副委員長	鈴木 好行
委員	齋藤 邦夫・酒井 右一 菅家 忠・大塚純一郎

経済文教常任委員会

委員長	中野 大徳
副委員長	酒井正吉郎
委員	三瓶 良一・小沼 信孝 矢沢 明伸・佐藤 孝義

広報広聴常任委員会

委員長	小沼 信孝
副委員長	菅家 忠
委員	中野 大徳・山岸 国夫 鈴木 好行・矢沢 明伸

議会運営委員会

委員長	齋藤 邦夫
副委員長	中野 大徳
委員	山岸 国夫・小沼 信孝

*南会津地方広域市町村組合 矢沢 明伸・大塚純一郎

*南会津地方環境衛生組合 鈴木 好行・酒井正吉郎・大塚純一郎

*議会選出監査委員 酒井 右一

正・副議長の不信任案が提出・賛成多数で可決 議長・副議長の不信任案提出

提案者 三瓶良一・山岸国夫・酒井右一・酒井正吉郎・矢沢明伸・中野大徳 議員

理由 1、会議招集の不備。
2、南会津議員大会提案事項取り扱い。
3、議会運営の在り方。
4、丁寧な議会運営と議案の慎重な審査。
以上の理由から不信任案が提出された。

その後の経過

不信任案が可決されたが法的拘束力は無く、正・副議長ともに「今後の議会運営に際し慎重な議会運営に努める、謝罪と今後の議会運営について皆様のご理解とご協力を求める」として継続することになった。

* 除雪支援保険事業除雪機整備補助金

排ガス規制などによる購入額
アップに対応するため

40万円



4月 補正

(千円未満切り捨て)

* 町道補修工事

町内3カ所
舗装整備

2558万円



傷んだ町道舗装整備

* 蒲生さわやかトイレ改修

『SDGs』
洋式化により水も削減

91万円



きれいに使ってね

みなさまからの陳情・請願について

不採択

当法人が所有する建物 ログハウスの利活用

陳情者：一般社団法人
只見町観光まちづくり協会
清算人代表：会長 目黒 長一郎

理由

- 本件の陳情の趣旨は、議会の権能を越える事案であり、執行機関である町の意見を確認して実現性及び妥当性に欠けると判断した。
執行機関の意見は次のとおりである。
- 只見駅前賑わい創出事業は、すでに令和4年度当初予算により計画が進んでおり、新たに計画の変更は困難であり予定していない。
- 施設の投資効果を踏まえた利活用の目途が立たない。
- 施設の構造上、維持管理が困難である。

継続審査

農地・農業用施設等の災害 復旧事業等に係る町の支援 制度の改善

陳情者：布沢区長 小林 幸夫
坂田区長 馬場 正一
塩ノ岐区長 五十嵐利明

経過

経済文教常任委員会で当局及び陳情者からの聞き取り調査を実施しているが、更なる調査が必要として、継続審査とした。

不採択

毘沙沢林道の全線舗装と 常時除雪、町道編入

陳情者：布沢区長 小林 幸夫

理由

- 全線舗装工事については、平成24年6月に舗装工事の陳情があり、当地域は過去の災害時に集落移転をしている経過があることから、大規模なインフラ事業は適さないと判断し不採択としているが、その後急傾斜等部分的ではあるが舗装工事を実施している。
- 通年除雪については形状、安全性の面から困難であると考えられる。
- 町道編入については「町道認定基準」に合致しない。
- 当林道については継続的に維持、補修に努め要望時に圧雪除雪などを行っているが、通年除雪は不可能であっても好天の合間を見て安全性を確保しながらの除雪は可能であると判断した。



毘沙沢林道現地調査

総務厚生常任委員会

● 保育所のあり方を調査

人口減少対策に関する調査事項に担当委員会は、保育所の運営について調査をすすめている。

町は子育て支援策として、保育料の無償化を実施した。しかし、

令和4年度の保育所入所希望者の受け入れで、

保育士不足により待機者が発生している状況から、その原因についての調査を開始した。

引き続き保育所設置・運営などに関係する条

例や規則の運用

など、只見町の

保育行政の在り

方について総合

的に引き続き調

査する。

また、会計年度任用職員の給与・報酬基準や待遇について調査した。



保育所のあり方の検討が必要

経済文教常任委員会

● 薪ボイラー等を調査

4月から新体制とな

り多くの案件内容を早急に調査する必要が有る。陳情案件の現地調査。新エネルギーに関し薪ボイラーの調査。

湯ら里の源泉新掘削案件の調査。本年10月1日に確定されたJR只見線全線開通に伴う賑わい創出事業の進捗状

況の調査を実施した。

特に季の郷湯ら里の源泉掘削については、施設全体の改修計画やスケジュール、更には経営計画も含めた説明を求めた。時間的制約がある案件内容が多い中で慎重かつ迅速に調査していく。



新エネルギーとしての薪ボイラー

議会運営委員会

- 4月18日 只見町議会4月会議の開催について協議
 - 4月20日 正副委員長の選任、休会中の所管事務調査事項について協議
 - 5月25日 只見町議会5月会議の開催について協議、研修要綱、懲罰、自由討議について協議
 - 6月9日 只見町議会6月会議の開催について協議
- 会議日程を6月14日から17日までの4日間に決定
- 諸般の報告、請願・陳情、各委員会所管事務調査報告、各一部事務組合議会報告、一般質問の通告内容、委員会審査報告、議員提出議案、全員協議会の開催について協議、琴浦町議会運営委員会視察について協議
- 南会津議員大会の提案理由について協議

一般会議募集のお知らせ

広報広聴常任委員会では町民の皆様からの様々な意見を聴き議会活動、町政に反映し、より良いまちづくりを考える場として一般会議開催の募集をしております。

*テーマ

テーマはまちづくりについてどのような事でも構いません。申し込みの際にお知らせください。

*開催方法

日時・場所については皆さんの都合に合わせてご相談させていただきます。

*申し込み方法

議会事務局へご連絡ください。(TEL 82-5300)

町民の皆さんと議会が一緒になりまちづくりについて話し合ってみませんか！

- ① 議会だより168号発行作業(7月29日発行)
- ② 議会広報を通じて町民の方に行政内容が分かりやすく、読んでみたくなる 広報誌の発行を目指し取り組んでいく。
- ③ 町民の声を町政に反映させるための広聴活動にも力を入れ取り組んでいく。
- ④ 6月30日 とうほう・みんなの文化センター(福島市)において町村議会広報研修会に参加。



福島県広報研修会

議会活動

令和4年4月26日

深沢温泉新しい源泉採掘についての勉強会

令和4年5月16日

新エネルギー薪ボイラーについての勉強会

令和4年6月6日

菅家一郎衆議院議員と国道252号あいよし橋、出逢い橋の現地調査



町と議員との勉強会

只見町議会DX(デジタルトランスフォーメーション)が始まりました

「いつでもどこでも議会・委員会日程がスマートフォンで確認できる」カレンダーの運用を始めました。日程が決まれば即座にメールで通知することもでき、いつでも議会を開くことができる通年議会の意義が高まったと考えています。

40代~80代まで幅広い年齢構成ですが、全員使えるようになりました。



雪崩による災害現場視察(出逢い橋)

第5回丁A会津よつば組合長杯チッコソフotball大会が6月18日3年ぶりに開催され、只見スポーツ少年団は2チームが参加。Aチームが3位入賞。只見高校の甲子園での歴史的1点は、子供達への希望の1点!その「可能性」に向けて、日々練習に励んでいます。

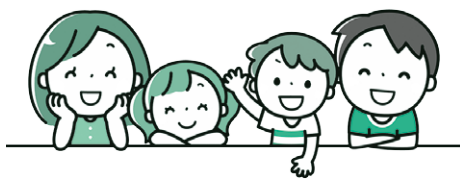


次は僕達も夢の舞台へ!

みなさん 議会傍聴 において下さい!

今回、傍聴者の中に只見小学校6年生の皆さんが来てくれました。

今回は小学生の率直な意見や感想をご紹介します。



真剣に傍聴

ぼくが今の議会をみて議会に行くはむずかしいはなしだと思っていましたが議会にいったらむずかしいはなしではなく子どもでもわかるはなしでびっくりしました。

小学生のぼくでもわかりやすい内容で町で行っている活動が分かったし、町でも議会など町について話していることも知りたかったです。

ぼくが思っていたよりも難しい質問の内容でした。ぜひ道の駅や役場に只見の木を使ってほしいです。話の質問内容は難しかったけれど理解できる内容で、しょうらい議員さんになれる機会があれば只見町の未来をより豊かにしていきたいです。

道の馬尺建設場所についてですがさしじきかいかんの近くにしたらどうですか。理由は、さしじきはわり使われてはなくて道の馬尺にしたらお客さんがもっと集まると思ったからです。議会に教員や町長、113113な課長が参加して113113が分かりました。

議会傍聴の子供たちの感想を受けて 議長メッセージ

只見小学校6年生のみなさん。議会傍聴に来てくれてありがとうございました。議会は皆さんの身近な生活の事から大切な町のお金の使い道など、いろんな事を協議してより良い町になるように活動しております。

みなさんも町の事に関心を持って、より良い只見町を作っていってほしいと思います。

是非皆さんも議会傍聴に来てみませんか。



ブナりん

各議員のところにQRコードを
付けてみました。
一般質問の様子が見れます。
ぜひ見てね！

*注 2名が一緒に録画動画になっています。

一般質問

- **酒井正吉郎**12
新役場庁舎はいつどこに建てるのか
道の駅はいつどこに建設予定なのか
- **矢沢 明伸**13
安心した町民生活の環境づくりを
- **小沼 信孝**14
人口減少・働き手確保対策は
町内標識看板設置の必要性は
- **中野 大徳**15
交流人口の拡大について
保育所の現状について
薪エネルギー推進室について
- **菅家 忠**16
今後の除雪体制・計画について
- **鈴木 好行**17
山菜、きのこ等の安定供給について
閉鎖中の歳時記会館、今後の対応は
- **三瓶 良一**18
黒沢・十島間の県道編入について
脱炭素社会について
米価下落・資材肥料の高騰と支援対策は
- **酒井 右一**19
中心市街地構想と新たな産業おこしは？
- **山岸 国夫**20
町の物価高騰支援対策は

町政を問う

町を想い9名が

一般質問とは

議員が行政全般(役場の仕事全般)に対して、方針を問い、政策の提言などを行なうことです。

新役場庁舎は いつどこに建てるのか

答 以前と同じ場所に建てたい



さか い しょうきち ろう
酒井正吉郎 議員

答

現状は耐震診断結果を踏まえ暫

定移転したものであり、

問

以前、町の本丸である役場建設

に取組み、大失敗のあげく町内外の人々は、不親切で使い勝手の悪い現庁舎に甘んじて10年。皆不満なのに我々は現状を見過ごし続けているのか。そろそろ「只見の木」を活用した自慢の庁舎を実現すべきと考える。今回こそは、9月の決算議会迄に時期と場所をはっきり示すべきだ。

来庁される皆様には大変不便をかけている。建築場所は自治法第2条の通り、以前あった駅前広場の同じ場所に

建てたい。時期は、いろいろ起こっている環境の変化や諸事情もあるため、今少し猶予を頂きたい。

道の駅はいつどこに 建設予定なのか

答 案が整い次第協議したい

問

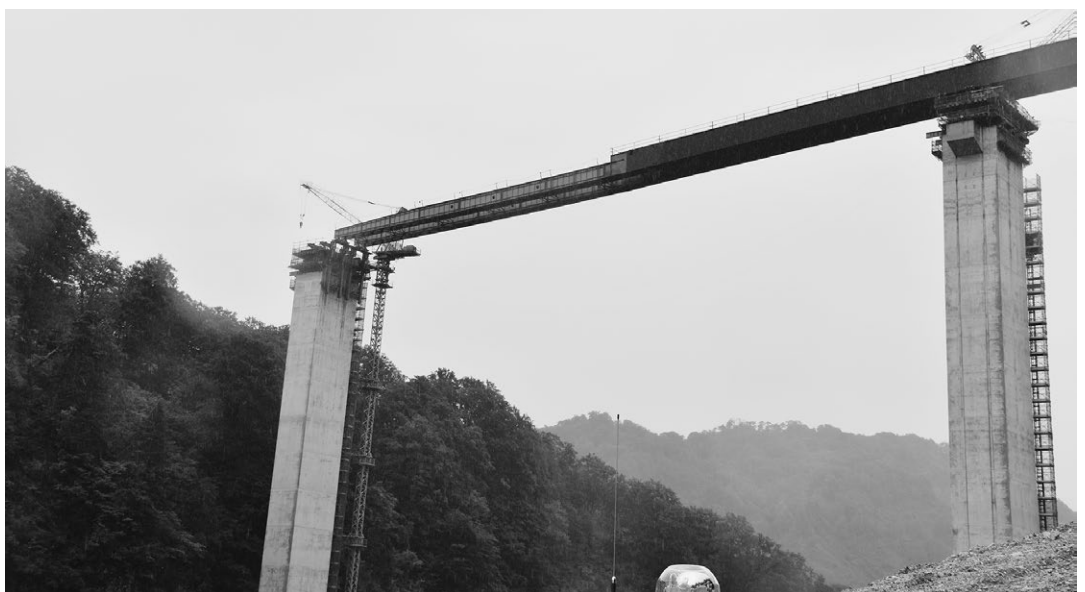
昨年度、一般質問で「道の駅」

をいつどこに建設するのか問いただしたところ、場所は本年度中に「国道289号線沿いのはっきりとした地点を決定したい」と返答があったが、進捗状況はいかに。また、町内外者を問わず町一番の立ち寄り所となる「道の駅」の必要性について町長の考えは。

答

只見町の実態を踏まえた生活の

駅である「道の駅」は必要だと考えている。単なる道路交通者の休憩機能だけではない、第三世代型の道の駅を考えており、その方向性が盛り込まれた基本構想並びに基本計画を活かしていきたい。時期は4年後の国道289号線八十里越の開通を目安に考えており、案が整い次第議会の皆



工事中の新R289八十里越第5橋梁

様と協議させていただきたいと考えているのもうしばらく時間を頂きたい。

安心した町民生活の 環境づくりを

答 様々な施策に取り組んでいく

問

只見町では、Uターンへの支援策を講じているが、移住する人も今住んでいる人たちも同じく只見町で安心した生活を送ることができるような環境づくりが、喫緊の課題でないか。

答

「移住・定住」に関する係の創

問

只見高校の甲子園出場、只見線の再開通など只見町の名前が全国に知られる時。ふるさと納税も企業版を取り組まれるようだが、只見との関りをより深められるような取り組みを。個人、企業に貢献、参画をしてもらいたいという施策を展開して関係人口を拡充している町村もある。繋がり意識を持つてもらうことが大切でないか。

答

只見町においては、関係人口を増やしていこうとして「只見超民制度」を準備している。企業版については、只見町と関

問

人口減少対策に
関する支援制度は自治体間でも競争が激化している。新たな展開の必要性を強く認識しているという答弁

答

移住・定住については住みよ

係のある関東圏の企業に対しお声がけをし、取り組みをスタートさせたい。

であるが、給付金などの支援もありがたいが、将来ここに住む、人生を過ごすということは、大きく村づくり、町づくりという根幹の考え方が必要でないか。

んばっておられる方々に目や耳を傾けたもの、それから生まれたものを町がやるんだという姿勢が最も求められているんだと痛感している。それらの仕組みがUターン、Uターンへ結びつく取り組みとしていきたい。



のぶ あき ぎわ
議員 明 伸 矢 沢



みんなが住みやすく、安心した生活環境づくりを
(三保育所年長組交流保育の一コマ)

人口減少・働き手確保対策は

答 専門の組織が必要、庁内組織強化を図る



お ぬま のぶ たか
小沼 信孝 議員

問 町長は町内の働き手不足をどの様にとらえているか。

答 年々厳しく、深刻な事態に至っていると感じざるをえません。本来に、その対策が急がれると思っ

問 特定地域づくり事業協同組合制度を立ち上げる事により、安定的な雇用環境や地域内外から若者等と呼び込むことが出来ると、昨年質問した際にお答えになりましたが、状況は。

答 Uターンと言う事で町内に戻ってこられた方が1名いらっしゃいます。

問 高校生に対する就職活動を事業者との橋渡しをと、お願いしました。

答 子供たちのアンケート結果を学校、企業とも共有し受け入れたい人物像を踏まえ企業と情報共有し、もっと突っ込んだ意見をいただき進めていきたい。

問 除雪事業の人材不足についての協議の場を設け具体的な話し合いはされたのか。

答 只見町建設業協会とは随時協議し、様々な検討をしている。

問 除雪事業者の人材確保について。

答 他業種からの参入も検討し、幅広く担っていただける方、業種を併せて増やしていく考えた。

問 庁内の組織強化を図り、町内企業と連携しながら対応したいと答弁が有りましたが具体的なお願いします。

答 事業者さんから、直接、話を伺い、町の政策として、町として何ができるかと言う事を作り上げ意見交換をし、政策に反映させるサイクルを作っていくように考える。

問 働き手、住むところ。そういった問い合わせ先の窓口を一本化する考えは無いか。

答 一つの窓口で必要な住居であったり、様々な支援、そういった事、全て出来る様組織づくりを目指す

していきたいと思う。

町内標識看板設置の必要性は

答 南会津建設事務所との地域課題検討会で対応を検討して行きたい。



標識はとても重要！

交流人口の 拡大について

答 組織の創設を検討していく

問 町長に就任され2年が経過しよ
うとしている。就任直
後のコロナウイルス蔓
延ではあったが、本年
に入り只見高校の甲子
園出場、10月1日に控
えた只見線全線復旧な
ど町史に残る2022
年となる事は予想する
ところである。公約で

答 あった「交流人口の拡
大」を現在どの様に評
価し、今後、具体的に
どの様に推進するの
か
好機をしっかりと
と捉え、交流人
口の拡大をより一層推
進するために、来年度
の機構改革の中で「交
流」「移住・定住」「商工
労働」分野を従前にも

増してわかりやすくア
ピールできる組織の創
設を検討していく。町
と「ふるさと大使」な
ど様々な形で関係を頂
いている皆様方を「人
材」としてデータベ
ー
ス化することにより交
流人口の拡大策の基礎
をつくり、更なる進展
に向けた取り組みを積
極的に推進していく。

問 保育所の無償化
は評価されてい
るところではあるが、
待機児童が増加してい
るが町はどの様に認識
しているのか。

答 有識者の意見を
伺い、乳幼児期
は家庭での保育が重要
との事で幼児家庭保育
支援給付金制度を創設
した。解決策について
は、幼児数の減少と保
育ニーズの変化に合わ
せ、幼児の安全を含め
た保育の質を維持する
ことが最も重要と位置
付け、地域型保育事業
の実施や既存施設の認
定こども園への移行等
を検討していく。

答 体制整備をしな
いまま無料化に
踏み切ったのが事実で

あり早急に整備をして
いかなければならない。



薪エネルギー 推進室について

答 運営方式の検討に入る

問 「薪エネルギー
推進室」の進捗
状況は

答 薪エネルギーに
よる熱利用の第
一步と想定している湯
ら里、むら湯で薪ボイ
ラーの台数を想定した
。年間の薪需要量を算出
した。薪製造の拠点と
なる仮称「薪ステーション」
について健全な
収支バランスを前提と
した施設整備と運営方
式について検討してい
る。



なか の たか のり
中野大徳 議員

保育所の 現状について

答 早急に体制整備をする

問 令和3年度生ま
れについては、
規定では1歳になれば
入所可能であるが、令
和4年4月を基準日と
して待機児童としてい
るのは事実か。

今後の除雪体制・計画について



かん け 家 忠 議員

答 より良い除雪体制の構築を進めていく

答 必要人員は県から示されていないが相当数の除雪オペレーターが必要となることは共通認識として持っている。

問 除雪の必要人員数が、安定的な雇用と多業種での除雪体制の鍵になると考えており、ひいては只見町内のインフラの適正な維持管理につながるかと考える。特に重要な除雪路線ごとの人員数を町独自で策定する考えはないか問う。

問 除雪支援保険制度について問う。助成基準日以降に、家庭環境の変化があった場合は、助成対象外になる設計である。不幸にも若い人が亡くなつて、高齢の親が一人暮

答 289号除雪での除雪重機の数は示されている。重要なのは何回除雪しなければならぬのか、何組除雪隊が必要かだと考える。そのためにオペレーター育成確保が喫緊の課題と捉えている。

問 「自分の町は自分で守る」ことが重要だと考えている。「オペレーター育成に努力したが人員が足りないために町外の業者に頼まざるを得なくなった」という未来は避けたい。町内で循環できたお金が外部に流れることは防ぎたい。

答 除雪に従事されている関係者の皆様とご家族に深い敬意と感謝の意を表したい。町内からお金が出ないよう、雇用を

問 今後の除雪体制構築には、多業種が集まり腹を割って話し合う場が第一歩だと考える。行政が綿密に固めた除雪計画より、現場の声が反映された除雪計画の方が良いと考える。

答 補助額が減額する場合もある。研究はさせていただきたい。

らしになったとしても対象外となってしまう。要綱に「ただし急な家庭環境の変化があった場合、現在の状況をもって補助の対象になるかを再調査することができる」の一文を入れると手を差し伸べられるのではないか。

しっかり守っていく。今後の除雪体制については鋭意検討していく。



只見の色々なお仕事の人



まず、みんなで課題を共有しよう！

山菜、きのこの等の 安定供給について

答 風評被害の払拭に取組む

問 町の特産品である山菜やきのこ等を探る人が年々高齢化し、減少している。この現状をどう捉えているか。又、町の特産品として持続させるために必要なことはなにか。

答 山の整備や観光レクリエーションとしての採取機会の

確保等の検討が必要だ。まずは出荷制限となっていない品目を活用し、風評被害の払拭に取組む。

問 質問の主旨は、高齢化し減少している採り手不足の解消と、持続的な供給体制をどう考えているかを質問している。特に

ゼンマイについては入手が困難な状況にある。この現状をどう考えているか。

答 何とかできないかという気持ちはあるが、今は策がない。まずは山林の整備から始めたい。

問 ゼンマイの場合は揉み手の確保が必要だ。揉む人の確保に第3セクター等を利用してのシステム化は出来ないか。揉み方の技術の継承も必要だ。

答 今後の研究課題として。

問 きこの類の原木の放射線検査、更にはきのこのでの検査が必要だ。町として、先んじて放射線検査をする考えはないか。

答 時期は明言できないが、方向性はそうのようにしたい。

閉鎖中の歳時記会館、 今後の対応は

答 指定管理者を再募集している

答 休憩所や、観光案内等の機能は残したいが、募集中であり、明言は避けた。

問 観光案内業務で、駅前インフォメーションセンターは委託料を支払って

いるが、田子倉レークビューや歳時記会館に対しては無償である。整合性は。

答 委託料を支払うには成果を求めらるるなど、業務内容が違ってくる。

問 現在までの再募集に対する反応はいかがか。

答 一件の問い合わせがあった。

問 仮に応募者がいなかった場合の対応はどう考えているか。



鈴木好行 議員



指定管理者が決まらない歳時記会館

黒沢・十島間の 県道編入について

答 今後研究協議をしていく



さん べ りょう いち
三瓶良一 議員

問 平成23年の新
潟・福島豪雨災
害で只見川下流集落は
長期間孤立した。黒
沢・十島間を県道に昇
格を求め、安心安全の
セーフティ道路が必要
だ。県に申し入れし促
進されたい。

答 国道252号の
代替路線確保は
重要と認識している。
現在、改良促進活動を
している県道は、布沢
横田線、小林・館ノ川
線、小林・会津宮下停
車場線がある。黒沢・
十島間は通り抜け出来
る状態ではない。課題

は多いが長期的視点で
考えればご提案の通り
だ。建設事務所に連絡

はしてある。今後研究
協議をしていく。



黒沢・十島間の通り抜けには課題が多い

脱炭素社会について

答 薪エネルギー活用を検討したい

問 日本政府は脱炭
素で国際公約を
行なった。2040年
までに46%削減、20
50年には零炭素を目
指す内容だ。この際町
は再生可能エネルギー
水素生産基地の声をあ

げてみてはどうか。浪
江町は水素生産の実証
試験が完了した。山梨
県企業局は、同県米倉
地域に太陽光を活用し
た水素発電の実証実験
に取り組んでいる。夜
間等の余剰電力利用で

コスト低減が出来れば
商業化できると思うが
企業局と協議されては
どうか。

答 町は地元材の薪
エネルギー活用
を検討したい。

米価下落・資材肥料の 高騰と支援対策は

答 現制度に加え検討する

問 米価下落、ウク
ライナ戦争による
資材、肥料の暴騰で
農家の経営は異常な難
局に直面している。抜
本的な支援が必要では
ないか。

答 従来の種補助
成、猪被害補助
に加え、農業用水路の
漏水対策補助を7割か
ら9割に引き上げた。
農家独自に保険加入さ
れている人もあるが、
更に様々検討したい。

問 極端な価格変動
時は基金を創設
するなど直接支援もや
るべきだ。経営が成り
立ち持続可能な支援を
考えられるべきだ。

答 趣旨は分かるの
で制度をどのよ
うに組み立てるか、議
会担当委員会と協議、
検討する。

中心市街地構想と 新たな産業おこしは？

答 来年度は実施計画を見直す

1、只見町中心市街地の構想について

構想は4年間に

問

わたり計画作り

が行われ、2千万円以上に及ぶ巨額を費やした。しかしその後、進展がない。町長はこの計画を放棄したのか。

答

只見線再開通に合わせて、賑わい

創出事業とした。

中心市街地活性化計画の活かせる内容は活かしていく。

中心市街地のエリアは駅前庁舎前交差点から只見駅までを想定した。

まず「賑わい創出事

業」の中で駅前の整備や駅舎の改築を行いたい。

問

賑わい創出事業の中身を見ると、

客のおもてなしという事だ。しかし、誘客しても客が宿泊できない実態だ。収容能力が極めて脆弱だ。往時の1/4程度しか稼働していない。

もとより我々は町振

興計画やその実施計画を基本に考えている。

「産業振興基本計画」が策定され20年以上が経過しているが、只見町振興計画に於いて明確でない。

事業の大項目が「中心市街地活性化計画」

で、その一部として賑わい創出事業があるのではないか。目的と手段を取り違えてはいけない。

賑わい創出事業は、中心市街地活性化事業計画の大きな構想と理

2、町の産業の活性化について

問

超高齢化が進んでいる。特に生産労働力が激減している。人口も3,000人台となった。

只見町民は何を生業とするべきか、方針を示されたい。また、新しい産業を興す考えはないか。町の特産である岩魚を加工し、特産品として町内各業種すべての協力を得た営業努力が必要ではないか。

町の補助事業としての六次化産業の構築である。

念の中で行われるべきだ。

答

その通りだ。来年度は改めて指摘された課題を整理改訂し、実施計画はその通りにする。

今日、現住人口調査が3,000人台となった。さらに人口減少が激しい局面を迎える。

答

基幹産業は「農業と観光」と考えている。「産業振興基本構想」の通り、町内全ての事業者が基幹産業と連携して生業としていくことが重要と考える。



さか い ゆう いち
酒井 右一 議員

	2015年	2018年	2021年	2015年比	減少率
幼少人口	426	392	346	-80	-18.78%
生産人口	2,067	2,034	1,811	-256	-12.39%
老齢人口	1,977	2,006	1,929	-48	-2.43%
計	4,470	4,432	4,086	-384	-8.59%

町の物価高騰 支援対策は

答 効果的な施策となるよう努める



やま ぎし くに お
山岸 国夫 議員



厳しい物価上昇

問 ガソリン・灯油や生鮮食料品等生活必需品の値上がり
が町民のくらしと営業に深刻な影響を与えている。
物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の

答 町への交付限度額は、令和3年度分と令和4年度分合
わせると74,489千円となつている。令和3年度分の38,800千円については原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者の支

負担軽減を、地域の実情に応じきめ細やかに実施できるよう国は、「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」を策定した。この実施計画の提出期限を7月末としている。町への交付現年度額と実施計画はどの様になつているか。

援及びコロナ禍による需要減退等の影響を受ける町内観光商工業者を支援するための事業実施を検討している。令和4年度分35,689千円は地域経済の活性化と生活者支援を目的としたプレミアム商品券発行、次期作付けを支援する水稲生産意欲向上支援策、学校給食費の負担軽減等への活用を検討している。



米価支援を

問 国の緊急対策に「福祉灯油等への特別交付税措置」が昨年度に引き続き盛り込まれている。計画に入れるのかを問う。

答 「福祉灯油等への特別交付税措置」の継続は明確な通知等が示されていない。

問 物価高騰で大変な状況にある町民生活を守るために町がどういった施策をとるのかを大事。町民生活の実態は、国保課税

答 議会と協議し、町民に効果的な施策となるよう努める。

町民に効果的な施策となるよう努める。

町民に効果的な施策となるよう努める。



ブナりん

教えて! 議会のこと

Vol.32



アカシヨウちゃん

繰越明許費とか 専決処分ってなあに?



イワっぺ

只見町キャラクター ©Tadami

今回は「繰越明許費と専決処分」について、議長に聞いてみたよ。



ブナりん 6月会議で繰越明許費や専決処分の報告がされたけど、それってどういう意味なの?

議会議長 よく議会をみているね。ありがとう

繰越明許費というのは年度内に予算の支出が終わらなくて次の年度に繰り越して使用する経費のことを言うんだよ。

例えば、令和3年度に予算を計上して、事業は令和3年度と4年度の2年にまたがって行なうような場合は、3年度予算が繰越になるんだ。

アカシヨウちゃん ふうん、只見町はどんな事業が繰越になったの?



議会議長 只見町では「ただみ・モノとくらしのミュージアム施設整備事業」や「只見駅前賑わい創出事業」などが令和4年度に繰り越されているよ。

ブナりん じゃあ、専決処分ってなんなの?

議会議長 専決処分は、町長が議会の議決を経ることがなく処分を決定することなんだ。そして6月会議で議会にその報告があったんだよ。

ブナりん どんな時に専決処分できるの。

議会議長 只見町では、工事請負等は、契約金額の100分の5を超えないで、かつ300万円を超えない場合や、100万円以下の損害賠償事件などは議会を通さずに町長が決定できることになっているよ。

6月会議での報告は、年度末による歳入歳出予算の補正が多かったよ。

イワっぺ 高い買い物をするときは親に相談するけど、日常のお菓子や飲み物を買うときは自分で決めていいってということかなあ?

議会議長 そう、そういうことなんだ。えらいね。今回は難しい言葉だったけど、又いつでも来てね。



只見町議会中継は、
只見町議会ホームページから
視聴できます。



私が考える只見町のいいところ



只見高校
2年 山本 愛佳

私は、只見町の自然と人柄の良さが好きです。

夏には緑が溢れ、冬には町全体が真っ白な雪に包まれる自然豊かだからこそ、より感じられる四季が魅力的だからです。

また、私が下校している際に「おかえり」と言ってくくださる方々や、話かけて下さる方々がいらっしやるのは只見

町の地域の方々温かいからだと思います。

これからは、このような只見町のいいところを守るようにしたいです。



他の地域にはない只見町の良さ



只見高校
2年 田邊 喜鷹

私が思う只見町の良いところは、只見町で暮らしている人にあると思います。

なぜ只見町の良いところは人にあると思うのかと言うと、私が住んでいた地域だとほとんどの人が通りかかった時に挨拶をしても返してくれず、だいたいが無視して通り過ぎることが多かったからです。

でも只見町だと学校への通学や買い物に行

くときなど通りかかった方に挨拶をすると必ず返してくれます。挨拶をすることは只見町だと普通のことかもしれないけれど、他の地域に行くと通りかかった人同士、挨拶をしない地域が多いのではないかと私は思います。

そのため私が思う只見町の良いところは只見町で暮らしている人にあるのだと思います。

編集後記

夏を迎え、緑眩しい季節となりました。世界情勢に目を向ければロシア軍がウクライナに軍事侵攻し数ヶ月が経とうとしています。影響により、資材の高騰や不足から世界経済に大変な影響を与えています。例外に漏れず只見町の産業にも大きく影響し、国県の素早い対応が必要と考えます。戦争は「百害あって一利なし」1日でも早い平和解決を望みます。議会も改選から2年が経過し、折り返しました。常にアップデートを心掛け、コロナの収束を願いつつ平和な世界を望みます。

(中野 大徳 委員)

発行責任者

議長 大塚純一郎

広報広聴常任委員会

委員長 小沼 信孝

副委員長 菅家 忠

委員 中野 大徳

委員 山岸 国夫

委員 鈴木 好行

委員 矢沢 明伸